



We Serve

336-A-1 R-2Z

松山西ライオズクラブ会報

2025.11.13 No.225



2025~2026 年度 国際テーマのハイライト

ファブリシオ・オリベイラ国際会長テーマ 「We Serve」(我々は奉仕する)

会長メッセージ

「Lead to Serve, Serve to Lead.」
(リーダーシップこそ奉仕、奉仕こそリーダーシップ。)



We Serve

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区

336-A 地区 スローガン
ガバナースローガン

「輝く未来へウィサーブ」



ガバナーキーワード

「躍進」

松山西ライオンズクラブ 2025~2026 年

会長スローガン

「敬愛の心、笑顔の力でウィサーブ」

基本方針

松山西ライオンズのメンバーがお互いを尊敬し合い、親しみの心を持って行動する年にしたいと考えます。長い年月にわたって活動してこられたメンバーの方々には敬意を持ってさらなる指導をお願いし、勇気を持って飛び込んでこられた若い方々には、その新鮮なアイデアや感性に敬意を持って受け入れていきたい。そして、笑顔溢れる年にしたいと思います。笑顔は人の心を和ませ、元気づけ、支える力があります。あの笑顔が見たいから、参加しよう、また頑張ろう、続けよう、そう思える環境づくりを目指し、地域への奉仕を充実させたいと思います。

2025年7月1日



家族例会

2025.8.29(金)

ANAクラウンプラザホテル松山

8月29日、恒例の「納涼家族例会」を開催しました。会員はもとよりご家族にも多数ご参加いただき、会場は和やかな笑顔に包まれました。ダーツなどの余興では世代を超えて大盛り上がりとなり、親睦を深めるひとときとなりました。ご参加・ご協力くださった皆さんに心より感謝申し上げます。

財務・計画・出席 委員長 阿部 稔





LCIFセミナーに参加して

2025.9.14(日)
徳島県郷土文化会館(あわぎんホール)



2025年9月14日(日)、徳島市「あわぎんホール」にて「LCIF集中セミナー」に参加して参りました。講師は LCIF 西日本エリアリーダーの、335-B地区1R2Z 夏有民(なつゆうみん)様です。私の参加が決まった時に、渡邊秀揮会長から「夏有民さんの講演は面白いし勉強になる」と聞いておりましたが、さすが関西!いろいろな意味で面白く、勉強になりました。

まず、「私の講演は最後にクイズがありますからね、クイズに答えられた方には豪華景品がありますからね、でも講演中に寝た人にはあげませんよ、だいたい後ろの方で黙って座っている人には寝る人が多いけど、私はぜんぶ見ていますからね」という“つかみ”から入りました。

日頃、自クラブの活動だけに目を向けていると、自分が支払った年会費がどのように使われているのかは、ついつい細かいことは気にもせずに過ごしがちです。私も集金があるたびに、「何かに使われるのだろうな?」くらいの感覚になっていました。

我々が支払っている通常会費から、毎年国際会費が本部に支払われているわけですが、この国際会費はライオンズクラブ国際協会の運営費として使用されます。しかし、LCIFの1人100ドル寄付金は、その100%が国際的な奉仕活動、人道支援にのみ使われます。

そして、100ドルでできることは、

- ① はしかの予防接種100人分
- ② 小児糖尿病の血糖検査18人分
- ③ 災害被災地における援助物資4人分

- ④ 小児がん検診8人分
- ⑤ 小児の視力保護のための白内障手術2人分
- ⑥ 困窮状態にある子供の食料支援14人分
- ⑦ 清潔な飲料水14人分
- ⑧ 青少年1クラスへのライオンズクエスト授業等などです。つまり、我々は絶え間なく人道支援、人命救助を実行しているのであり、そこに誇りを持たなければならない、とのことでした。

また、LCIF100ドル100%というのは、年間の達成目標でありますか、年間で15,000円は高いでしょうか?、月々に換算すれば1,200円程度のことです。自分の家族が病気になつたり困つたときに、あなたならどうしますか?、自分たちの普段の買い物や食費を考えてみれば、人命救助のために、これくらいの金額を寄付するのは決して高額ではないと思います。

「336-A地区には4,800人の会員がいるので、他の地区に比べて人数はとにかく多い。1人100ドル100%が叶えば、48万ドル=7200万円が集まります。向和人ガバナーは、今期336-A地区のLCIF目標を50万ドルと仰っておりますが、ぜひそれ以上を目指してください」とのことでした。

あつという間の3時間の講演で、周りを見ても誰一人とし寝ている人はいませんでした。最後に7問クイズがあり、正解者全員にとても豪華なプレゼント(気になる人は次回参加してみてください)が、向和人ガバナーの手から贈呈されました。

第1副会長 村上 聰



2025.8.26(火)~27(水) 大街道献血ルーム

松山西ライオンズクラブでは、2025年8月26日・27日に愛媛県赤十字血液センター大街道献血ルームにて献血事業を実施いたしました。

開店と同時に来場される方もおり、買い物やお仕事の合間に足を止めて献血にご協力くださる姿が見られました。

自発的に献血に足を運ばれる方、お仕事の合間にご協力くださる方、多くの皆さまの温かいお気持ちに触れることができ、会員一同より感謝申し上げます。

併せて、お忙しい中活動にご参加くださったクラブメンバーの皆さまにも深く御礼申し上げます。

今後とも地域に根ざした活動を続け、社会に貢献してまいります。

環境保全・保健福祉・アラート副委員長 **岩田 知奈美**





傍示川 清掃

2025.9.27(土)

秋の訪れを感じる9月27日、松山西ライオンズクラブの継続アクティビティとして、坊っちゃんスタジアム内の傍示川の清掃が行われました。

天候に恵まれ、9月だというのに異例の暑さで、各メンバー汗をかきながらの清掃活動となりました。環境保全委員長の井上さんが市、県との折衝していただいたおかげで、今年から川の中に入つての清掃も再開されました。

環境保全委員長、幹事がライフジャケットとウエーダーを着用して川に入り、隅々までごみを集めることができました。

毎年の清掃活動で綺麗に見える川の中にも、ペットボトル、レジ袋といったゴミや、中には自転車や土嚢袋のような大きなごみもあり、ゴミを捨てない、出さないといった啓蒙活動の必要性を感じました。

参加していただいた会員の皆さんが良い汗をかき、大変充実したアクティビティを実施できた1日となりました。

幹 事 丸山 文平



新会員紹介



吉田 雅之

松山西ライオンズクラブに入会しました、日本生命保険相互会社の吉田です。松山西LCの一員になれたことを光栄に思います。

弊社では愛媛県庁と提携し、地域の皆様への健康増進や交通安全啓発を地域振興の一環として力を入れて取り組んでおります。当クラブにおいても様々なボランティア活動を通じて、地域の皆様へ貢献していきたいと考えています。

不慣れな点ばかりですが、今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



仙波 弘之

この度、田中孝幸様にスポンサーになって頂き、伝統ある松山西ライオンズクラブの入会をご承認いただく事が出来ました仙波弘之と申します。

国際組織でもあるライオンズクラブの会員ということもございまして、いくぶん戸惑いもございますが社会に貢献するという意識をもって、「奉仕活動」に参加し、社会全体の発展に努めていくと共に、自身も成長していきたいと思っております。

諸先輩の皆様には、ご指導をたまわりますよう、今後とも、よろしくお願い申し上げます。

336-A地区1R



地区ガバナー公式訪問



■ 2025.8.30 (土) ■ ANAクラウンプラザホテル松山



編集後記

皆様、こんにちは。令和7年度の会報誌をご覧いただき、誠にありがとうございます。本号では、私たち松山西ライオンズクラブの活動や行事の報告を中心に、地域貢献や会員の皆様の思いが詰まった内容をお届けしました。

今年度も、地域の絆を深めるためのさまざまな活動に取り組んでまいりました。会員の皆が力を合わせることができ、地域の皆様から温かいご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

会報の制作にあたっては、多くの会員からの情報提供やご意見をいただき、大変充実した内容となりました。これからも皆様の声を大切にし、より良い会報を作成していきたいと考えております。今後とも、松山西ライオンズクラブの活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様の健康と幸せを心よりお祈り申し上げます。次号の会報もお楽しみに！

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員 向田 イイチュイ



松山西ライオンズクラブ

■事務局／〒790-0001 松山市一番町4丁目1-11 共栄興産一番町ビル5階 TEL 089-913-1624 FAX 089-934-3100

Mail : m.nishilc@336-a.org ホームページ <https://matsuyama-nishi-lions.org>

■例会場／ANAクラウンプラザホテル松山 毎月第2・第4木曜日 ■発行日／2025.11.13 ■発行／松山西ライオンズクラブMC委員会 ■印刷／東洋オフプリント(有)